

## 平成26年度 公益財団法人ソフトピアジャパン事業計画

### 《基本的方針》

最近の日本経済は、アベノミクスの「三本の矢」による一体的な取組みの政策効果から、内需を中心とした景気回復の動きが確かなものとなる事が期待されている。しかし、消費税率引き上げや海外需要の下振れが我が国の景気を下押しするリスクも見込まれる。

岐阜県では「行財政改革アクションプラン」の取組みにより持続的な財政運営の道筋がつつつつあるが、県内の経済状況は消費税率引き上げの影響に対する懸念があり、ほとんどの業種の企業が上昇基調で来た景況感に対し、先行きの不安感をいんでいる。

こうした中、ベンチャー企業などの多くの零細・中小企業が事業継続や販路拡大に苦心しており、企業支援や中小企業の情報化支援など、公益財団法人ソフトピアジャパンとして取り組む課題は山積している。

平成26年度には、ソフトピアジャパンエリアへの情報科学芸術大学院大学（以下IAMAS という。）移転を契機とする新しい相乗効果の創出を図るため、岐阜県版成長・雇用戦略の一環である「産学官連携による共同開発事業」を推進し、IAMAS の持つ知的資源と県内企業のニーズをつなげる等、「Connect Next(情報と人、人と人をつなげ新たなビジネスチャンスが生まれるよう「次」に挑戦。)」をスローガンに、県内産業の情報化、情報産業の育成、既存産業の高度化を推進していくこととする。

### A 新たなサービス・新商品の創造を支援する事業

- ① 産学官連携による新サービス・新商品につなげるための共同開発を支援
- ② 県内企業が新サービス・新商品の創出を図るために必要な情報の提供や支援
- ③ 技術交流等のコミュニティを中心とした活動による企業間連携の促進

### B 産業人材を育成・供給する人材育成事業

- ① 中小企業・団体等のITをビジネスに活用できる人材の育成
- ② 情報産業等の技術者・開発者を対象とした人材の育成
- ③ 企業内リーダーや次世代を担う中高生を対象とした人材の育成

### C 中小企業の情報化・競争力を支援する産業高度化事業

- ① 中小企業に対する経営セミナー、アドバイザー派遣等を通じた情報化支援
- ② ソフトピアジャパン・エリア企業への総合的支援
- ③ 中小企業の経営改善・事業拡大を図るためネットショップの開設、運営を支援

### 《事業内容》

#### 【公益目的事業会計】

#### 1 新サービス創出機能強化事業

##### (1) 新サービス創出拠点事業

(予算額： 1, 580千円)

新サービス・新商品の創出のために必要な情報の提供や支援を実施し、県内企業の経営力、生産性の向上を支援するとともに、技術交流の過程で技術者の交流を促し、企業間の連携を図る。

ア コミュニティの形成・活性化

スマートフォン、プロトタイピング手法等の勉強会を実施する他、農商工連携や次世代開発環境などの先端技術をテーマとしたIT技術交流会(勉強会)を開催する。また、企業のニーズや大学等のシーズ調査を強化し新たな連携を支援する。

イ 最新動向等の情報提供や支援

情報系企業と福祉/教育/農業/医療等の他業種との連携のための勉強会やセミナーを各機関と連携して実施し、補助金獲得等の支援により新サービスの事業化を支援する。

## (2) 産学官連携による共同開発支援事業

(予算額： 15,000千円)

学(IAMAS等)が持つ「知的資源」と県内企業の持つ「ニーズ」を異業種・異分野交流等を通じマッチングし、新サービス・新商品等の共同開発事業を支援することで企業競争力の向上を図る。また、イノベーションの創出のために必要な情報の提供や本事業の成果等を県内企業へ広く普及させるとともに、デジタルファブリケーション(レーザーカッターや3Dプリンタ等、コンピュータと接続された工作機械を用いて、デジタルデータを基に色々な素材を加工し、成型する技術や行為。)の支援等を行って、県内企業の経営力、生産性の向上を図る。

## 2 人材育成事業

### (1) IT人材育成事業

(予算額： 10,466千円)

IT企業をはじめ、県内の企業・団体等を対象に、ITビジネス活用、IT技術、マネジメント等IT技術の習得レベルに応じた研修を実施する。

ア ITリーダー育成研修

IT開発を率いるリーダーやリーダー候補者を対象としたマネジメント等の実践的な研修のほか、次世代を担う中高生等を対象としたIT技術への興味を促すイベントや研修を実施する。

イ IT技術者育成研修

IT技術者・開発者等を対象に、新分野、新技術、デザイン等の専門的なIT技術習得研修及び研修受講後の技術力の定着化を図るフォローを実施する。

ウ ITビジネス活用人材育成研修

中小企業や各種団体を対象に、ITを活用することにより売上向上や業務の効率化を図る研修を各機関の要望に沿ったオーダーメイド型で実施する。

## 3 産業高度化事業

### (1) 中小企業情報化支援事業

(予算額： 6,942千円)

県内中小企業のIT活用による経営革新を促進し、企業競争力を向上させることを目的として、IT経営の導入による効率化を図るため、企業からのIT活用に関する相談を受けるとともに、訪問指導等による課題解決に向けた助言・支援

を実施する。

ア IT経営セミナー実施支援事業

商工会、商工会議所等と連携し、経営への効果的なITの活用策などをテーマにセミナーを開催する。

イ IT経営相談対応事業

県内中小企業から経営課題に係る相談を受け、IT活用による課題解決を支援する。課題解決に当たっては、適宜専門的能力を有するIT経営アドバイザーを派遣し、幅広い分野に及ぶIT経営相談に対する確な支援を行う。

ウ 地域支援機関との連携強化事業

企業との関わりが強い県内の地域支援機関（商工会議所、金融機関、各種支援団等）との連携を強化し、地域支援機関を対象とした勉強会・セミナーを実施するほか、経営相談時等の企業訪問を一緒に行うことで、地域企業にとってより身近にITサービスの相談ができる人材を育成する。

## (2) ソフトピアジャパン企業支援事業

(予算額： 4,992千円)

ソフトピアジャパン・エリアの入居・進出企業を総合的に支援することにより、企業の競争力強化や企業間の連携を促進し、情報産業の振興を図るとともに、入居・進出予定企業にインセンティブを提供し、ソフトピアジャパンを情報関連企業の集積拠点とする。

ア ベンチャー企業経営支援

ベンチャー企業が必要とする事業計画立案、マーケティング、資金調達、人材確保等について、中小企業診断士、税理士、弁理士、弁護士等の専門家による無料コンサルティングを実施するほか、共通の問題点などを勉強会を通じて解決することにより、ベンチャー企業の経営基盤強化を支援する。

イ 販路開拓支援

大規模展示会に共同展示ブースを設置し、販路拡大並びにビジネスマッチングを支援するほか、専門性の高い国内の企業展示会等に出展する進出企業に、補助金を交付することにより販路の開拓を支援する。

また、関連機関と連携してプレゼンの機会を提供し、マッチング支援を行う。

ウ 情報提供・交流支援

進出企業や連携企業等が構成する各種団体等が行う情報交流・技術交流活動等に参加するとともに活動を支援するほか、企業活動に有益な情報を収集・提供することにより、入居・進出企業の活動を支援する。

## (3) ネットショップ総合支援センター設置事業（受託事業）

(予算額： 19,000千円)

県内中小企業の経営改善・事業拡大を図るため、ネットショップの新規出店、既存店舗の売上拡大、事業者相互の情報交流などを支援する「ネットショップ総合支援センター」を設置・運営する。

ア ネットショップ相談対応事業

ネットショップの新規出店や売上拡大に関する情報を提供するとともに、個

別の相談に対応する。

イ ネットショップ関連セミナー・研修実施事業

新規出店や海外での販売に関するセミナーや、ネットショップのサイトを改善し売上拡大につなげるための技術的な研修等を実施する。

ウ 「ぎふネットショップマスターズ倶楽部」運営事業

全体例会や支部活動、研修を通じ、事業者間の情報交流を進め、県内ネットショップ事業者全体のレベルアップを図る。

**【収益事業会計】**

**4 収益事業会計**

**(1) WEB広告・特許権等活用事業**

**(予算額： 451千円)**

ア 財団ホームページの冒頭に企業等のバナー広告を掲載し、掲載料を収入する。

イ 財団が保有する特許等の使用に伴う使用料を収入する。

**(2) ぎふIT・ものづくり協議会事務処理受託事業**

**(予算額： 605千円)**

ぎふIT・ものづくり協議会の会員の入退会管理や、総会/理事会/講演会の開催に関する事務等、協議会運営にかかわる事務作業を受託して実施する。